

今月の表紙

古民家との一刻

丹波市 白井 邦昭

吹く風も頬に心地よい。待ちに待った春の訪れである。そんな或る日思い立って画材を整えてスケッチに出発。菜の花がほころんでいる畦道に車をとめて例によってポイント探した。しばらく野道を歩くうち山裾にポツンと佇む一軒家を発見。胸躍らせて近づいてみると、このところ丹波でも珍しくなったトタン葺の「古民家」ではないか、お誂えむきに納屋つきで、更に軒には冷ではあまり使われなくなった「稲木」が大切に保存されているというねがってもない構図だ。思わずその場へたり込んで、スケッチにつづく着彩と無我の二時間余り。人の気配で我に返るとこの家の主人であろう白髯の老人が、お盆にかんコーヒート、オカキを添えて「マァー絵描きさん、一服しなはれ」。春の陽気の中、この上ないモチーフに恵まれた上、思いがけない古老の接待に与るといふ身も心も温まる至福の一刻だった。

巻頭言 大衆が水族館の展示を決める時代……………中村 元(1)

集 岡野裕基金記念講演会シリーズ……………若松 進一(4)

特 新しい発想で生きる……………

簡易郵便局を訪ねて<sup>39</sup> 吉沢簡易郵便局(秋田県由利本荘市)……………佐藤 文幸(11)

ダイバーシティ通信 「多能化を進めよう」……………日本郵便株式会社 ダイバーシティ推進室(12)

クロスワードパズル……………

政治の潮流<sup>41</sup> 最強カードでぐらついた文政権……………古賀 攻(18)

暖流・寒流<sup>48</sup> 「地域回帰」こそ競争に勝つ戦略……………田尻 嗣夫(20)

誰かに教えたくなる科学技術の話<sup>3</sup> 極限を追求するナノテクノロジー……………月尾 嘉男(22)

情報通信トピックス……………

JPTピックス……………

かんぼフォーラム二〇一七 日本経済のこれから…その課題と成長への鍵……………

直球曲球<sup>109</sup> 「得点差が開いていたからノーゲームにしまった」は正しい判断か……………稲見 純也(32)

論より紹興酒<sup>84</sup> アメリカンドックの好きなヤツ……………立川談四楼(33)

切手歳時記<sup>48</sup> お内裏様……………内藤 陽介(34)

放送の一〇〇年へ<sup>24</sup> ハイビジョンの時代(1)……………千葉 邦彦(35)

ドクターに聞く 病気と健康<sup>24</sup> 突発性難聴……………八木 昌人(36)

歴史散歩<sup>8</sup> 生涯、前だけを見つめて進んだ「画仙」葛飾北斎……………加来 耕三(38)

日本人ここにあり<sup>72</sup> 愉快でたまらぬ「正岡子規」……………出久根達郎(40)

地域おこし<sup>36</sup> 新潟県南魚沼市の取り組み……………林 茂男(42)

世界の国から<sup>38</sup> アフリカのボツワナより……………山本 明央(44)

博物館だより……………

切手デザイナーズ・トーク 丸山智、特殊印刷に挑む……………丸山 智(49)

わが街わが故郷<sup>104</sup> 星空日本一の村・阿智村(長野県)……………稲垣 一実(50)

社員からのメッセージ 田村蘭 宮崎由香里……………

ペンフレンドクラブ活動レポート……………

ていしん川柳漫画(会員応募作品)……………

地域情報フラッシュ……………

一月号を読んで……………

談話室 及川貞志 中嶋由美子……………(66)

クロスワードパズル当選者発表……………(67)

協会だより……………(68)

詰将棋……………沼 春雄(16・70) 詰 碁……………小島 高穂(16・70)

短歌(日高堯子選)……………(71)

俳句(齋藤朗笛選)……………(72)

川柳(西来みわ選)……………(73)

会員の皆さまへ……………(74)

原稿募集……………(74)

編集後記……………(74)

<グラフ>  
郵政博物館  
岡田ひとみミニチュアフード展

<口絵>  
世界の国から ボツワナ  
博物館だより  
「東海名所改正道中記」に見る郵便開始の頃の街道風景  
わが街わが故郷<sup>104</sup>  
阿智村(長野県)  
読者プレゼント